

平成 30 年 度

名古屋大学大学院経済学研究科  
博士課程（前期課程）社会人コース  
第 2 次学生募集要項

名古屋大学大学院  
経済学研究科

〒 464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-5 (700)  
☎ (052) 789-2357 (経済学研究科 入試担当)  
経済学部・経済学研究科ホームページ  
<http://www2.soec.nagoya-u.ac.jp>

◇◇◇◇ アドミッション・ポリシー ◇◇◇◇

優れた政策提言能力と卓越した倫理観をもつ経済人育成のために、基礎的な語学力、基本的な問題分析能力をもつ学生の入学を希望します。

◇◇◇◇ 教育目標 ◇◇◇◇

**応用能力**

**研究能力**

不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、次のホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

◇経済学部・経済学研究科ホームページ

URL <http://www2.soec.nagoya-u.ac.jp/>

◇連絡窓口

経済学研究科入試担当 TEL 052-789-2357

**平成30年度**  
**名古屋大学大学院経済学研究科博士課程（前期課程）**  
**社会人コース第2次学生募集要項**

**1. 募集人員**

若干名

**2. 出願資格**

下記の各号のいずれかの資格を有した後、通算して満3年以上の社会経験を有する社会人

- (1) 大学を卒業した者
  - (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
  - (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
  - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
  - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
  - (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
  - (7) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- (注意) 上記出願資格(6)により出願しようとする者は、平成29年12月8日（金）までに経済学研究科入試担当へ問い合わせること。

上記出願資格(7)により出願しようとする者は、資格審査を行うので、平成29年12月8日（金）までに経済学研究科入試担当へ問い合わせること。

経済学研究科入試担当 TEL 052-789-2357

**3. 願書受付期間**

平成29年12月20日（水）～平成29年12月26日（火）

出願は郵送に限り、12月26日（火）午後4時までに到着したものを受理する。

**4. 出願書類**

- (1) 入学志願書 (用紙は本研究科から交付する)
- (2) 履歴書 (用紙は本研究科から交付する)
- (3) 志願理由書 (用紙は本研究科から交付する)
- (4) 職務及び社会経験説明書 (用紙は本研究科から交付する)
- (5) 職歴等証明書 現在あるいは過去における就業内容について証明できるもの、または社会的活動経験を証明できるもの。
- (6) 受験票・写真票 (用紙は本研究科から交付する)  
写真は3×4cm、上半身脱帽で正面写し、かつ3ヵ月以内に撮影したもの。
- (7) 返信用封筒2通 受験票送付及び第一次試験(学科試験)結果通知用。本研究科所定の封筒に本人の受信場所、郵便番号、氏名を記入し、速達用切手(362円)を貼ること。
- (8) 通知用シール 本研究科所定の用紙に出願者本人の住所、氏名を記入すること。
- (9) 卒業証明書 なお、出願資格(2)に該当する者は、学位授与証明書を提出すること。

※日本国籍あるいは日本国特別永住権を有しない場合は、国籍、在留資格及び在留期間を確認できるもの（在留カード(写)の両面、市区町村長が発行する住民票(国籍、在留資格及び在留期間が記載されたものに限る)、外国人登録記載事項証明書(在留期間満了日前に限る)またはパスポート(写))を提出すること。

また、出願前に経済学研究科入試担当へ必ず問い合わせること。(tel.052-789-2357)

**5. 出願手続**

- (1) 出願者は前項の出願書類に検定料(30,000円)を添えて、本研究科に郵送すること。検定料は郵便局において30,000円の普通為替を作成し、指定受取人欄等には一切記入しないこと。
- (2) 出願書類は、本研究科所定の封筒に入れ書留郵便で締め切り期日までに到着するよう送付すること。
- (3) 提出期限までに所定の書類が完備しない願書は受理しない。また、出願手続き後は、いかなる事情があっても、書類の書き換えは認めない。検定料の払い戻しも行わない。
- (4) 受験票は、12月27日（水）に本人に郵送する。

(5) 本学部卒業者は前項(9)の書類の提出を要しない。

## 6. 選 抜 方 法

入学者選抜は、提出された出願書類、学科試験及び口述試験により総合的に行う。

### (1) 第一次試験

- ①書類審査 提出された書類に基づき、選考を行う。
- ②学科試験

日 時 平成30年1月22日(月) (集合時間9:30)

場 所 名古屋大学大学院経済学研究科

学 科 目	時 間	備 考
論 述	10:00~12:00	A類:ミクロ・マクロ経済学関係 B類:政治経済学・経済史関係 C類:経済政策関係 D類:経営学関係 E類:会計学関係 F類:経済・経営事情関係 各類ごとに2題が出題される。受験者は全体の中から類を問わず2題選択、解答する

試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り、受験を認める。

第一次試験合格者は、平成30年2月7日(水)午後6時(予定)経済学部・経済学研究科玄関前に掲示発表するとともに、平成30年2月8日(木)以降経済学部・経済学研究科ホームページに掲載する。同時に、全員に可否を通知する。

### (2) 第二次試験(口述試験)

第一次試験合格者に対して、平成30年2月19日(月)午後1時から本研究科で行う。

集合時間 12時30分

集合時間から30分以上遅刻した場合は、受験を認めない。

## 7. 合 格 者 発 表

(1) 日 時 平成30年2月21日(水)午後6時(予定)

(2) 場 所 経済学部・経済学研究科玄関前に掲示するとともに、平成30年2月22日(木)以降経済学部・経済学研究科ホームページに掲載する。

(3) 通 知 掲示発表するとともに全員に可否を通知する。

## 8. 学 生 納 入 金 (入 学 料、授 業 料 等)

入 学 料 282,000円(予定額)

授 業 料 前期分 267,900円(年額 535,800円)(予定額)

なお、入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな学生納入金額が適用される。

## 9. 個 人 情 報 の 取 り 扱 い

(1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「名古屋大学個人情報保護規程」に基づき、適切に管理する。

(2) 出願時に得た住所、氏名、生年月日その他の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続業務を行うために利用する。

(3) 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用する。また、入学者についてのみ①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料等徴収に関する業務を行うために利用する。

## 10. 障 害 の あ る 者 等 の 出 願

障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とする者は、平成29年12月8日(金)までに、下記(1)~(3)を添えて、その旨を経済学研究科入試担当へ申し出てください。

(1) 受験上の配慮申請書(障害の状況、受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの、様式任意、A4サイズとすること。)

(2) 障害等の状況が記載された医師の診断書、障害者手帳等(写も可)。

(3) 障害等の状況を知っている第三者の添え書(専門家や出身学校関係者などの所見や意見書)。

なお、適宜それ以外の書類を添付しても構わない。

受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までにお問い合わせください。

## 11. その他

- (1) その他詳細については、本研究科に照会すること。郵便で照会するときには、切手貼付の返信用封筒を封入すること。
- (2) 入学手続きについては、合格決定後本人に通知する。(入学手続き：平成30年3月27日(火)〔予定〕)
- (3) 記載事項に虚偽の記入をした場合は、入学後でも入学許可を取り消す。

平成29年11月

〒464-8601 名古屋市千種区不老町B4-5 (700)  
名古屋大学大学院経済学研究科  
Tel 052-789-2357  
Fax 052-789-4921